

平成30年度

若年技能者人材育成支援等事業 推進計画

平成29年12月13日

千葉県技能振興コーナー

(千葉県職業能力開発協会)

目 次

I 本事業の目的、内容、及び実施期間

| | | |
|---|------|---|
| 1 | 目的 | 1 |
| 2 | 内容 | 1 |
| 3 | 実施期間 | 1 |

II 平成30年度における事業の推進計画

| | | |
|---|--------------------------|---|
| 1 | 地域における技能振興事業 | 1 |
| 2 | ものづくりマイスター等の認定、登録 | 2 |
| 3 | ものづくりマイスター等の活用 | 3 |
| 4 | 地方公共団体、経済団体等との連携会議の設置・運営 | 3 |

参考 平成29年度における事業の実施状況等

| | | |
|---|--------------------------|---|
| 1 | 地域における技能振興事業の実施状況 | 4 |
| 2 | ものづくりマイスター等の認定状況 | 5 |
| 3 | ものづくりマイスター等による実技指導等の実施状況 | 7 |

I 本事業の目的、内容、及び実施期間

1 目的

若者のものづくり離れ、技能離れが見られる中、若者が進んで技能者を目指す環境の整備や産業の基礎となる高度な技能を有する技能者の育成等が課題となっていることから、若年技能者の人材育成、技能尊重気運の醸成等を図る。

2 内容

技能競技大会の課題等を活用しながら、ものづくりマイスター等の派遣による実技指導を中心に、若年技能者の人材育成を行うとともに、学生生徒、若者にものづくり産業の魅力を発信し、技能分野への誘導を図る。

また、熟練技能者との連携・協力の下、各種事業を展開し、低年齢層からの教育、技能士のスキルアップ・技能尊重気運の醸成を図る。

事業実施に当たっては、県や地域関係者と連携し、効果的な事業展開を図る。

3 実施期間

平成30年4月1日～平成31年3月31日

II 平成30年度における事業の推進計画

1 地域における技能振興事業

(1) 技能五輪全国大会の予選の実施等

① 技能五輪全国大会の予選の実施

○ 当県から大会参加が見込める、西洋料理職種、洋菓子製造職種、造園職種等について、予選大会の実施を図る。

② 技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会への参加支援の実施

○ 選手、指導員の旅費、並びに工具等の運搬費の援助を行うことにより、中小企業等の大会参加を促進する。

(2) ものづくりの魅力、技能者の持つ技能を伝えるための取組

① ものづくりマイスター、IT マスター及びそれ以外の熟練技能者の活用

(ア) イベント

○ ものづくり体験教室の実施

千葉県、高齢・障害・求職者雇用支援機構、市町村教育委員会、技能士会連合会等と連携し、次世代を担う児童生徒に、ものづくりの楽しさ、素晴らしさ等を認識してもらうため、ものづくりマイスター及びそれ以外の熟練技能者の指導のもとに「ものづくり体験教室」を実施する。

(イ)ものづくりマイスター、IT マスター及びそれ以外の熟練技能者の派遣

○ 小学校での「ものづくり体験教室 ～手づくりみらい教室～」の実施

ものづくりマイスターの活用事業における魅力発信事業に加え、ものづくりの楽しさや素晴らしさ等を子供たちに認識してもらうため、千葉県、技能士会連合会（マイスター認定対象職種以外含む）、市町村教育委員会等と連携の上、小学校において、職業に関する説明の後、熟練技能者等の指導の下で実際にもものづくりを体験する授業を実施する。

○ 教師等に対する熟練技能者等による実技指導

児童・生徒たちにもものづくりの魅力を伝えていくためには、学校等教育関係機関の技術科担当教師の理解・技術が不可欠であることから、市町村教育委員会等と連携し、技術科担当教師等を対象に実技指導を実施する。

②技能伝承に取り組む企業の好事例発表及び意見交換

○ 技能伝承の好事例を各企業の参考にしてもらい、企業における技能伝承の重要性に対する理解を深めその取組みを広く推進するため、技能伝承の好事例となる取組みを行う企業がその内容を発表する場を設け、その取組みについて参集者等で質疑応答・意見交換を行う。

③「地域発！いいもの」応援事業の実施

○ 地域で行われる技能振興の取組を支援し、技能尊重の気運を更に高めるため、地域で行われる技能振興に関連する取組や制度を全国的に広報するために中央技能振興センターが実施する「地域発！いいもの」応援事業の実施にあたり、周知、受付、取りまとめ等などを行い、中央技能振興センターとともに推進する。

2 ものづくりマイスター等の認定、登録

(1) ものづくりマイスター等の開拓

○ 職種別認定状況、また、実技指導等の派遣ニーズを踏まえた上で、ものづくりマイスター等の開拓（掘り起こし）を行い、認定・登録を進める。

○ 様々な派遣ニーズに対応できるよう、認定職種数の拡大を図ると共に、特に工業高校や教育訓練機関等からの派遣ニーズが高い、機械加工、鉄工、電子機器組立て、和裁等、また魅力発信事業での派遣ニーズが高い、菓子製造、婦人子供服等の職種について、十分なマイスターの手当てがなされるよう、重点的に開拓を進める。

(2) ものづくりマイスター等に対する研修

○ マイスター及び IT マスターの指導技法の習得・向上のため、訓練施設指導員等が講師となり、認定されたマイスター等を対象に講習を行う。

また、中央技能振興センターの企画する全国会議、ブロックごとの研修等に積極的に参加する。

3 ものづくりマイスター等の活用

(1) ものづくりマイスター等の派遣による指導の実施

- 実技指導は、最適なものづくりマイスター等を選定し、技能競技大会の競技課題又は技能検定試験問題を基にし、中小企業、教育訓練機関からの訓練指導のニーズに応じた実技指導を行う。

(2) 「目指せマイスター」プロジェクト

① 「ものづくりの魅力」発信

- 児童・生徒等にもものづくり産業の魅力を発信し、技能分野への誘導を図る観点から、学校の授業等へ「ものづくりマイスター」の講師を派遣する。また、事前に学校の教師を対象に『ものづくりの魅力』講座等を実施する。

② 「ITの魅力」発信

- 児童・生徒等の情報技術についての興味を喚起し、これを使いこなす能力の付与が出来るよう、学校の授業等へ IT マスターを派遣し「ITの魅力」発信を行う。

③ 若者に対する「ものづくりの魅力」発信

- 地域若者サポートステーション事業の支援対象者に対するものづくり体験等を実施する。

④ ものづくりマイスターの働く職場での職場体験実習

- 児童・生徒・学生・求職者を対象とした「ものづくりマイスター」のいる事業所での職場体験実習を実施する。

4 地方公共団体、経済団体等との連携会議の設置・運営

(1) 連携会議の設置

- 本事業を効果的に実施するため、千葉県、経済団体、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構、千葉労働局、千葉県教育委員会等の関係者による連携会議を設置・開催し、本県の産業特性、就業構造等を踏まえた、本事業の推進計画の策定、進捗状況の管理などを行う。

(2) 連携会議の開催回数

- 年間2回以上(当該年度の実施計画の策定、事業の進捗管理、翌年度の推進計画の策定など)

参考 平成29年度における事業の実施状況等

1 地域における技能振興事業の実施状況

(1) 技能五輪全国大会の予選の実施等

①技能五輪全国大会の予選の実施

- 「西洋料理職種」予選 平成29年4月26日実施 参加者数 6名
(第55回大会へ3名派遣)
- 「造園職種」予選 平成29年5月21日実施 参加者数 10名
(第55回大会へ5名派遣)

②技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会への参加支援の実施

- 第12回若年者ものづくり競技大会への参加選手、指導員の旅費、並びに同大会参加に係る工具運搬費について支援。(参考)本県からの参加選手:7名
- 第55回技能五輪全国大会への参加選手、指導員の旅費、並びに同大会参加に係る工具運搬費について支援。(参考)本県からの参加選手:17名

(2) ものづくりの魅力、技能者の持つ技能を伝えるための取組

①ものづくりマイスター、ITマスター及びそれ以外の熟練技能者の活用

(ア)イベント

- 親子ものづくり体験教室2017+

千葉市内の小学校児童及び保護者を対象に参加者を募集し、ものづくり体験イベントを実施。

開催日:7月30日

場 所:ポリテクセンター千葉(千葉職業能力開発促進センター)

ポリテクセンター千葉主催イベントと同時に開催

講 師:ものづくりマイスター、熟練技能者

体験メニュー:6職種

- ・広告面粘着シート仕上げ
- ・電子機器組立て
- ・畳製作
- ・タイル張り
- ・大工工事
- ・内外装板金

来場者数(受講者含):241名

(イ)ものづくりマイスター、ITマスター及びそれ以外の熟練技能者の派遣

- 「ものづくり体験教室 ～手づくりみらい教室～」の実施

小学生5・6年生を対象とし、県内を3地区に分け、それぞれの地区で各1回(計3回)実施。(参加児童数:150名、実施メニュー数:計11メニュー)

図表1 手づくりみらい教室実施結果

| | 日付 | 実施校 | メニュー数 | 指導者数 | 児童数 |
|--|--------|-------------|-------|------|------|
| | 9月15日 | 長生村立八積小学校 | 7メニュー | 17名 | 53名 |
| | 10月13日 | 多古町立多古第一小学校 | 9メニュー | 17名 | 47名 |
| | 10月18日 | 千葉市立長作小学校 | 7メニュー | 22名 | 50名 |
| | 合計 | | | 56名 | 150名 |

- 教師等に対する熟練技能者等による実技指導
児童・生徒たちにもものづくりの魅力を伝えていくためには、学校等教育関係機関の技術科担当教師の理解・技術が不可欠であることから、市町村教育委員会等と連携し技術科担当教師等を対象に、熟練技能者等を派遣し実技指導を実施。

実施件数：4件

受講者人日数：116人日（11月末現在）

②技能五輪全国大会を活用した技能の理解促進

- 第55回技能五輪全国大会観覧ツアー
技能五輪全国大会を観覧し技能の魅力・重要性等の理解を促進するために、高校生以上の観覧希望者を対象にバスツアーを実施。

開催日：11月25日（土）

目的地：①JR宇都宮駅東口 ②にしなすの運動公園

参加者：11名

③技能伝承に取り組む企業の好事例発表及び意見交換

- ものづくりマイスター活用好事例発表
県内工業団地施設等において、事業の説明とともに実際にものづくりマイスターの派遣を受けた企業の声を紹介することにより、企業における技能伝承、人材育成に向けた取組への活用を促すため、発表及び意見交換を実施。

実施日：平成29年11月9日（木）13:00～14:30

場 所：柏市工業団地協同組合

発表者：実技指導活用事業所 製造部部長

参加者：7社7名

④「地域発！いいもの」応援事業

地域で行われる技能振興の取組や制度を支援、全国的に広報し技能尊重気運を更に高めるための中央技能振興センター実施「地域発！いいもの」応援事業の実施にあたり、周知、受付、取りまとめ等を行い、中央技能振興センターとともに事業を推進。

6月23日 協会会員企業・団体、専門高校等に対して応募を依頼。

上半期分（締切8月10日）：応募1件（認定0件）

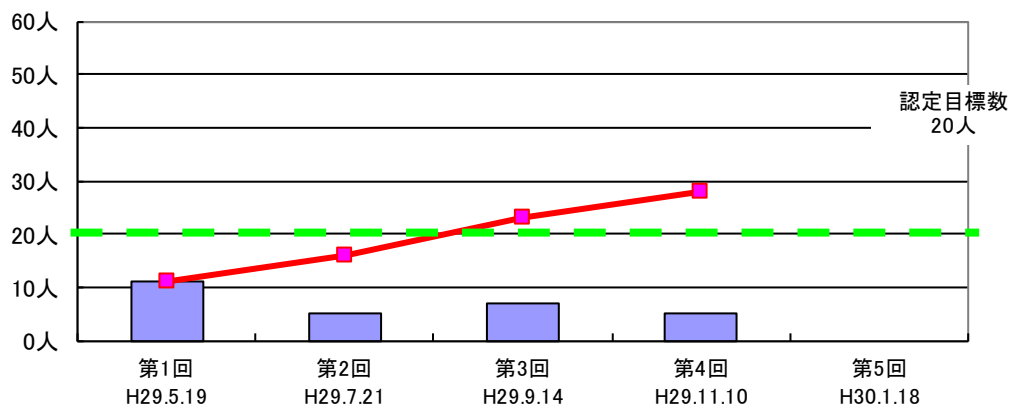
下半期分（締切12月8日）：応募0件

2 ものづくりマイスター等の認定状況

- 平成29年11月10日認定分までで、ものづくりマイスター認定者数は、実人数28人延べ数29人。
- 認定職種は14職種で、職種別に見ると、①左官（5人）、②建築板金（4人）、③建築大工（3人）、④タイル張り（3人）、⑤婦人子供服製造（2人）、⑥造園（2人）、⑦畳製作（2人）、⑧電子機器組立て（2人）と続いている。
- 平成29年11月10日認定分までで、ITマスター認定者数は、実人数3人延べ数6人。
- 認定職種は4職種、職種別に見ると、①ITネットワークシステム管理（2人）、②オフィスソフトウェア・ソリューション（2人）、③ウェブデザイン（1人）、④ロボットソフト組込（1人）と続いている。

図表2 認定者数

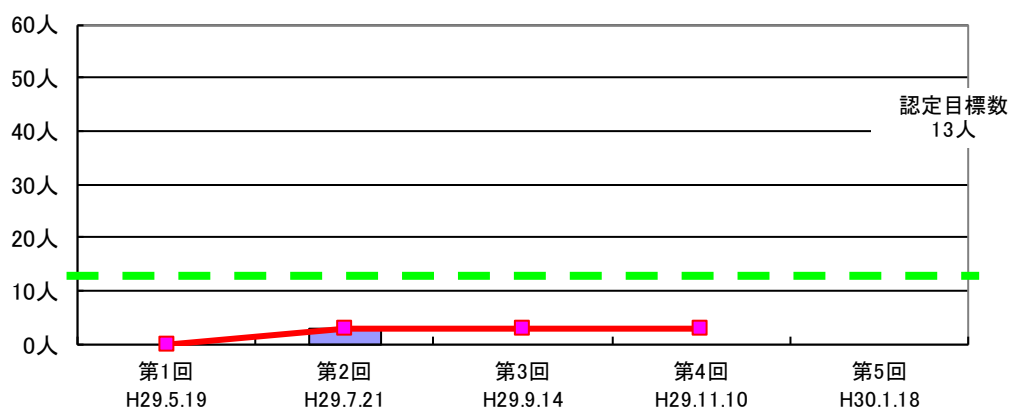
ものづくりマイスター認定者数



| | 第1回 H29.5.19 | 第2回 H29.7.21 | 第3回 H29.9.14 | 第4回 H29.11.10 | 第5回 H30.1.18 |
|-------------|-----------------|-----------------|-----------------|------------------|-----------------|
| 認定数 | 11人 | 5人 | 7人 | 5人 | |
| 認定数 (累計) | 11人 | 16人 | 23人 | 28人 | |

※ 記載は実認定者数

ITマスター認定者数



| | 第1回 H29.5.19 | 第2回 H29.7.21 | 第3回 H29.9.14 | 第4回 H29.11.10 | 第5回 H30.1.18 |
|-------------|-----------------|-----------------|-----------------|------------------|-----------------|
| 認定数 | | 3人 | | | |
| 認定数 (累計) | 0人 | 3人 | 3人 | 3人 | |

※ 記載は実認定者数

図表3 職種別人数

| ものづくりマイスター職種別人数 | | | |
|-----------------|----|---------|----|
| 認定職種 | 人数 | 認定職種 | 人数 |
| 左官 | 5人 | 電子機器組立て | 2人 |
| 建築板金 | 4人 | 電気機器組立て | 1人 |
| 建築大工 | 3人 | 菓子製造 | 1人 |
| タイル張り | 3人 | かわらぶき | 1人 |
| 婦人子供服製造 | 2人 | 和裁 | 1人 |
| 造園 | 2人 | 仕上げ | 1人 |
| 畳製作 | 2人 | 機械保全 | 1人 |

* 記載は延べ人数。一人のものづくりマイスターが複数職種の認定を受ける場合があることから、職種別人数の合計は、実認定者数と一致しない。

| ITマスター職種別人数 | | | |
|--------------------|----|------|----|
| 認定職種 | 人数 | 認定職種 | 人数 |
| ウェブデザイン | 1人 | | |
| ITネットワークシステム管理 | 2人 | | |
| オフィスソフトウェア・ソリューション | 2人 | | |
| ロボットソフト組込 | 1人 | | |

* 記載は延べ人数。一人のITマスターが複数職種の認定を受ける場合があることから、職種別人数の合計は、実認定者数と一致しない。

3 ものづくりマイスター等による実技指導等の実施状況

- 実技指導の実施は、派遣ニーズの把握、マイスターとのマッチング等の調整後に実施。
- 派遣ニーズは、企業等からに比べ学校・教育機関からのものが多い。
- 実技指導等の実績は、平成29年11月30日時点で5,037人日。実施中・予定を含めると7,015人日で、本年度目標数(4,300人日)は達成した。
- 内訳は、企業等への派遣が1,131人日、学校(工業高校、教育訓練機関等)への派遣が1,510人日、魅力発信事業(児童・生徒向け)への派遣が2,378人日。
また、「ものづくりマイスター」のいる事業所での職場体験実習の実施は、8人日。地域若者サポートステーション事業の支援対象者に対するものづくり体験の実施は、10人日。
- ITマスターに係る指導実績は、魅力発信事業への派遣が37人日。

図表4 ものづくりマイスター等活動状況

| ものづくりマイスターによる実技指導 | | | | | | | 合計 |
|-------------------|--------------|-------------------|-----------------|----------------|----------------|-------|----|
| 活動数(人日) | | | | | | | |
| | 企業及び 業界団体 | 工業高校及び 教育訓練機関等 | 魅力発信 (児童・生徒) | 魅力発信 (職場体験) | 魅力発信 (サポステ) | | |
| 11月末日 現在 | 1,131 | 1,510 | 2,378 | 8 | 10 | 5,037 | |
| 3月末日 (予定値) | 1,405 | 1,866 | 3,722 | 8 | 14 | 7,015 | |

| ITマスターによる指導 活動数(人日) | | | | 合計 |
|------------------------|--------------|-------------------|-----------------|----|
| | 企業及び 業界団体 | 工業高校及び 教育訓練機関等 | 魅力発信 (児童・生徒) | |
| 11月末日 現在 | | | 37 | 37 |
| 3月末日 (予定) | | | 73 | 73 |